



第362回 9月定例会

一般質問

- | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|-----|-----|-----|
| ふじ | わら | たけし | おか | じま | まさ | あき |
| ・藤原 | 健 | ・岡嶋 | 正昭 | あき | まさ | あき |
| まつ | もと | ひで | たけ | うち | おさむ | |
| ・松本 | 英昭 | ・竹内 | 修 | おさむ | | |
| まつ | い | まさ | しの | うえ | ひ | よし |
| ・松井 | 精史 | ・井上 | 日吉 | ひ | よし | |
| よし | だ | しげ | ひろ | すす | がき | はじめ |
| ・吉田 | 成宏 | ・鈴木 | 垣元 | はじめ | | |
| かわ | い | とし | ひこ | | | |
| ・河合 | 俊彦 | | | | | |

議案質疑

- | | | | | | | | |
|-----|----|-----|----|----|----|----|----|
| まつ | もと | あき | のり | かわ | しま | のぶ | ゆき |
| ・松本 | 哲昇 | ・河島 | 信行 | | | | |

■■■ 議会傍聴 ■■■

9月定例会 66人

作る楽しみ! 使う楽しみ!
陶芸にあなたも

チャレンジしませんか?

(あお陶遊館アルテ)

9月定例会終わる

- | | |
|--------------|-------|
| 一般質問・質疑発言者 | 2 |
| 一般質問・質疑等について | 3~8 |
| 常任委員会審査報告 | 9 |
| 決算特別委員会 | 10~11 |
| 議会の動き | 12 |



一面に咲くそばの花(栄住町)

(一般質問・質疑は発言した議員が編集しました)

平成21年 9月定例会

市議会HP内の「市議会ビデオライブラリ」からも、議会の様子をご覧いただけます。

HPアドレス：<http://www.city.ono.hyogo.jp/~gikai/>

一般質問発言者

藤原 健 議員

- ・当面する小野市の農業について
- ・播磨の国宝めぐりと浄土寺案内看板について
- ・さらさら通りのイチヨウについて

岡嶋 正昭 議員

- ・新型インフルエンザ対策について
- ・乳幼児教育について

松本 英昭 議員

- ・発光ダイオード(LED)について
- ・中学生の部活動について
- ・防火対策について

竹内 修 議員

- ・シルバー人材センターの支援について
- ・子育て応援特別手当について

松井 精史 議員

- ・入札制度について
- ・小野市の今後の財政見通しについて
- ・政権交代における今後の影響について
- ・「下東条未来を考える委員会」の進捗状況について

井上 日吉 議員

- ・安心して医療を受けられる環境づくりについて
- ・学校給食の食材について
- ・小、中学生の携帯電話について

吉田 成宏 議員

- ・小野市における経済ネットワークづくりについて
- ・市立図書館の管理・運営について

鈴垣 元 議員

- ・全国高校珠算競技大会と小野の算盤について
- ・河川の整備状況について

河合 俊彦 議員

- ・KDDI用地の活用について
- ・食の安全安心と食育の推進について

質疑発言者

松本 哲昇 議員

- ・議案第53号 平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)について

河島 信行 議員

- ・議案第53号 平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)について

市議会のホームページ

(議会日程を知る)

議会傍聴

(議場で直接聞く)

議会の活動を知るには

会議録検索システム

(本会議の内容を調べる)

議会だより

(議会の様子を知る)

自宅にいながら 議会の傍聴



実施中!!

小野市ホームページから
ご覧いただけます。

(傍聴に行けないとき)



新生クラブ

藤原 健 議員

質問 好評企画だった浄土寺を含めた「国宝巡り」バスツアーの旅行会社への売り込みは順調か。

答弁 大型観光企画「播磨の国宝巡り」は、お蔭さまで大盛況となり、バスツアーの中でも唯一成功したツアーとして脚光を浴びております。県内はもとより、多くの県外からも問い合わせがあつて、今後の売り込みにつきましては、神戸市の旅行業者から実施の申し出をいただき、九月下旬から十月上旬にかけて五便実施する予定です。更に、十一月下旬には徳島県の旅行業者と連携し、一泊二日の「播磨の国宝巡り」を試験的に実施します。企画実施の中で、多くのキャンセル待ちのお客様があられたこともあつて、旅行業者の関心が高かつたことから、売り込み見込みは十分にあると思われまふ。充実した魅力あふれるツアーとして売

質問 「浄土寺」〜「ひまわりの丘公園」を結ぶ遊歩道に案内看板の新設と、浄土寺周辺の案内看板の更新が必要だが。

答弁 「浄土寺」と「ひまわりの丘公園」を結ぶ看板は遊歩道完了に併せ案内板を設置したいと考えています。なお、古くから浄土寺周辺にある「国宝浄土寺順路」の看板につきましては、老朽化に伴い更新の時期にあると思ひますので、取り替えに向けた検討を行いたいと考えております。

質問 キララ通りのイチヨウの木に元気がないがどう対応するか。

答弁 サテイ西側交差点から国道一七五号まで、約1.2kmのイチヨウ並木(約二〇〇本)がありますが、元気がないイチヨウもあります。土質の改良を行い、生育不良の二十三本は植え替えるよう県に要請してまいります。(地域振興部長)



市民クラブ

岡嶋 正昭 議員

質問 新型インフルエンザ対策について

質問 感染防止対策について

答弁 市民の皆さんの、ひとり一人の自己防衛意識が一番重要で

市では、「感染予防のための広報活動」、「マスクなどの備品の購入」、「小・中学校の学校内対策」、「公共施設における感染予防のための消毒液などの配置」等を実施。(市民安全部長)

質問 基礎疾患患者等の方々への対策について

答弁 人工透析患者など約130人の市民の方を対象に、肺炎球菌ワクチンの接種費用全額を市が負担する。(市民福祉部長)

質問 市民病院での対策について

答弁 市民病院では、抗インフルエンザ薬(タミフル30人分・リレンザ90人分)を確保。また、県よりタミフル800人分を預かつている。また、納入業者からは、必要分の納入

質問 乳幼児教育について

質問 0歳〜3歳児の教育について

答弁 「新しい学び16ヶ年教育の構築」より、胎児から中学3年生までの16ヶ年において、川島脳科学理論に基づく一貫した子育て・学校教育・家庭教育を展開。0歳〜3歳児までは、親子の良好な関わりこそが、言葉を替えれば「乳幼児教育」であります。

質問 幼稚園・保育園での教育について

答弁 脳科学の研究の成果を幼稚園(保育園)教育の「遊び」に取り入れ、発達段階に応じた「読み聞かせ」や「脳トレ遊び」に活用。

生活習慣である「早寝、早起き、しっかりと朝ごはん」「一日10分親子で遊ぶ」「目と目を見てのコミュニケーション」で脳が活性化し、心が安定することを啓発している。(教育長)



新生クラブ
松本英昭議員

発光ダイオード（LED）について

質問 国において、環境に配慮した「グリーン・ニューディール政策」が推進されています。防犯灯については、市内約2千箇所に設置されておりですが、既存の防犯灯に使われている蛍光灯と比べ、電気料金や消費電力が40%減、CO₂排出量が約60%減、使用時間は4万時間（約10年間）で、寿命はこれまでの5倍と言われています。今後、新設及び蛍光灯の寿命が切れた箇所を対象にLED照明に交換していくお考えはないか。

答弁 グリーンニューディール政策は地球温暖化対策等の喫緊の環境問題を解決するために地域の取組みを支援し、当面の雇用の創出と中長期的に地域経済社会を構築するため創設されたものです。

国の省エネ改修事業として、10基のLED化と20kwの太陽光発電パネルの設置事業を平成22年度にひまわりの丘公園で実施予定。

LED照明につきましては、本年3月、神鉄樫山駅にLEDを用いたソーラー防犯照明灯を設置。JRの各駅も同様の防犯灯を順次設置し、合計6基稼働させる予定です。

市内2千箇所に設置している防犯灯の交換については、LED照明器具の設置初期費用が従来の防犯灯の約5倍で金額にすると1基当たり5万円から7万程度のコストアップとなり、一方電気代は年間一、二〇〇円から六〇〇円軽減されます。

照明は少し落ちる傾向でありますので、設置や交換には費用対効果を勘案しながら対処して参ります。

（市民安全部次長）

その他

質問 中学生の部活動及び防火対策についても質問しました。



公明党
竹内修議員

シルバー人材センター拡充

質問 小野市の人口比率も60歳以上が4分の1（28.5%）を超え、健康で生きがいある生活を目的に「シルバー人材センター」と国の施策である「再チャレンジ支援総合プラン」をマッチングさせ、支えあう共生社会実現のため「シルバー人材センター」機能拡充が不可欠だと思います。

子育て応援特別手当
質問 国の臨時経済対策の「子育て応援特別手当」についての小野市の具体的な取り組みをお聞かせください。

答弁 今後団塊の世代が60歳を超え「シルバー人材センター」の積極的な活用を考えています。

昨今の世界的不況を受け、現在「小野市シルバー人材センター」は厳しい状態にあります。

そこで、就労機会の拡充に向け企画提案方式による循環型社会構築事

業（剪定枝葉チップ化）等のエコ事業等や、緊急雇用で積極的な支援と活用のある足がかりとして「シルバー人材センターワークプラザ」（仮称）の検討をしており、視や障子の張り替えなどの軽作業やパソコン教室等の各種セミナーを開催、市として事業拡大に積極的な支援をしていきたい。

（地域振興部長）

答弁 平成15年4月2日〜平成18年4月1日生まれの子供一人あたり3万6千円を経済的支援として世帯主に支給するものです。

DV被害者などの支給対象補正処理を行い、早くとも申請書の受付開始は、全国一律で、本年12月11日以降となります。

（市民福祉部長）



明政クラブ

松井 精史 議員

入札制度について

質問 市内業者の育成を図るための今後の対応について

答弁 工事の発注量が増加するよう、施工可能な工事にあつては市内業者の受注の確保を図っています。

大規模な工事は、極力分割して工事発注をしています。また、特例範囲を拡大し、市内業者の受注機会を増えるように努めています。
(総務部長)

小野市の今後の財政見通しについて

質問 「行政も経営」であるという基本理念で小野市の今後の財政見通しについて

答弁 小野市が進めております、新病院の建設や小野中学校の改築など、

将来を見据えて、必要な事業であります。国、県にも働きかけ、財政負担を軽減し、長期的な視野にたった健全財政の維持に努力してまいりたいと考えております。
(井上副市長)

「下東条未来を考える委員会」の進捗状況について

質問 5つのワーキング部会を設け、現状、課題、未来像等について話し合わせ、中間報告として、①交流施設整備、②遊歩道の整備、③城山整備の3本の柱にまとめられました。その後の進捗状況について

答弁 小田城跡里山整備計画、コミュニティセンター下東条施設夢プラン、コミュニティセンター下東条周辺緑地化整備計画、農産物フリーマーケット計画、桜ウォーキングプラン親水公園活用プログラム、子供線活用夢プラン等を考えています。
(教育次長)



新生クラブ

井上 日吉 議員

北播磨総合医療センターの開業実現時期は？

質問 現在、北播磨総合医療センターの建設、開業に向けて、三木市、小野市統合病院建設協議会や、神戸大学ワーキンググループで、基本構想、基本計画の検討をして、予定では平成25年10月開業をめざしています。

医師、看護師の確保について

質問 北播磨総合医療センターは、医師が百名、看護師が四百名必要となり、医師については5年、看護師については3年後にスタッフを揃えてフル稼働の予定です。北播磨総合医療センターは、北播磨地域の冠たる病院であり『マグネットホスピタル』をめざして、医師、技師、看護師等の医療人にとって、人材育成能力が高く、医師、看護師の確保につながり、又、片方では院内保育所、医師、看護師宿舎等を完備させて労働環境の充実をはかります。(市民病院事務部長)

学校給食の食材について

質問 学校給食における食品の安全確保、また食品の選定には、細心の注意を払い安全で良質かつ衛生的な品を選定し、安全、安心な給食の実施に万全を期しています。また、地元農産物を使用することで、児童生徒の安全を守り、地元農産物への愛着を強め、食生活を考えるきっかけとなるよう取り組んでいます。
(教育次長)

地産地消供給システムについて

質問 今年3月に市内学校給食における地産地消推進体制の確立を図るため、学校関係者、給食センター、JA、生産者、県、産業課を構成員として組織を設立し、地産地消を進めます。
(地域振興部長)

小、中学生の携帯電話について

質問 小、中学生の携帯電話の学校内への持込は原則禁止。特別な事情がある場合は保護者と協議の上で判断する。
(教育次長)



清風クラブ

吉田成宏 議員

その前段として経済ネットワークを行政主導で構築していきたい。
(地域振興部長)

経済ネットワークづくりについて

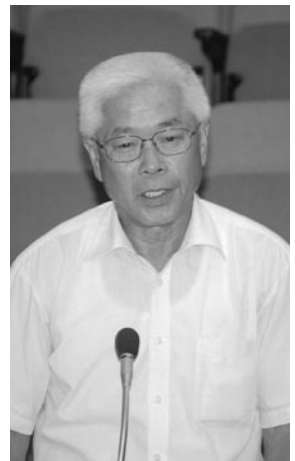
質問 新しいものづくり、こと起こしのため、異業種間や産官学の連携を進める交流の場として、或いは農業への企業参入や、ベンチャー企業等のビジネスチャンスを醸成する場として、経済ネットワークづくりを進めてはどうか。

答弁 新商品の開発については、農産物開発委員会やモデリングタウン構想をマッチングさせ支援してきたが、異業種連携や産官学連携では、各企業間の利害関係や大学と企業のレベルのアンマッチにより商品化成功に至っていないが、市としては、やる気のあるところには強力な支援をする用意がある。まずは来年度のハープサミットに向け取り組みを強めたい。異業種連携や産官学連携による新商品開発は全国的に成功事例も多く注目されているが、小野市も

図書館運営の新しい手法について

質問 7年連続日本一の貸出数を誇る市立図書館に、指定管理者制度を導入し、専門家のノウハウを生かした新しい運営方法を検討すべきではないか。

答弁 市立図書館は、パソコンで蔵書管理を行い、IT化も進め近隣図書館や県立図書館とも連携し、市民満足度や利便性の向上に努めている。次に、「高品質なサービスの提供」は、①全日開館を実施し、夏休み期間は1時間延長、②川島理論に基づく「脳科学と教育」による幼稚園・保育園へのお話会、③館内に特別コーナーの設置「おの検定の機会と場所の提供」等々、これらは市の直営だからこそでき、管理運営の外部委託は考えていない。(教育次長)



日本共産党

鈴木 垣 元議員

全国高校珠算競技大会と小野の算盤について

第55回全国高校珠算競技大会は、8月19日総合体育館アルゴに全国から60校・301名の選手を迎えて盛大に開催された。市長は昨年の9月定例会での答弁で「55回大会の節目をもってやめたい」意向を示すと共に、商工会議所・関係団体・議会

で検討願ひ、市民の意見も聞きたいと答弁されていた。しかし、大会後のレセプションパーティーでのあいさつは「今後も継続する」とも取れるあいさつであり、真意を伺った。

質問 54回大会後の検討経過及び半世紀以上にわたって本大会に参加下さった全国の高校関係者の声は

答弁 県・市商工会議所・県珠算連盟・県高校商業教育協会等に伺った。「継続してほしいが、市が大会終了を決定したならやむを得ない」との意見だった。全国の高校の珠算教育

担当者からは31通もの大会存続要望書、小野高校珠算部の生徒3名から会の表彰式終了後、市長に直接申し出に來られた生徒もいた。存続要望書の中身は、近年そろばんが見直され、その効用が再評価されつつあることや、大会に対する熱い思いを訴えられていた。(地域振興部長)

質問 市長は、本大会の今後の開催についてどう考えておられるか

答弁 今大会をもって終了したいと考えている。多くの先生方や参加選手から大会存続の要望書を頂き、珠算に携わる皆様の熱い思いを感じている。選手の能力の高さには感服しており、その能力を競い合う場を提供できなくなることは非常に心苦しい。しかし、高校生の進学志向は年々高まり、商業高校・商業科の統廃合が進められ、珠算部のある高校が減少している。また同時に、全商や全珠連主催の全国大会が開催されていることから、苦渋の選択で大会終了を決定しました。(市長)



市民クラブ

河合 俊彦 議員

KDDI用地の利活用について

質問 産業拠点の企業誘致について

答弁 昨年9月取得したあと、隣接地権者と境界確認を行い、今年度仕上げ造成と排水処理等の整備を致しました。企業誘致は、今のところ特定企業との具体的協議ができる状況に至っておりません。今後も早期誘致に向け鋭意取り組んでまいります。

質問 住宅区域について

答弁 隣接する地権者と境界確認を行い、具体的な造成計画についてはコンサルタントに発注契約したところです。この区域は一般の住宅地ではなく地縁者に限定された制約と周辺の水・北側市道の整備等課題もあります。整備手法等につきまして関係機関と協議しながら、早い時期に分譲できるよう努力してまいりたいと考えております。(井上副市長)

質問 「有効活用検討委員会」設置について

答弁 これまで市民の皆様から多くのご意見をいただいております。地元の方を交えた市民の代表者で構成する、仮称「浄谷・黒川丘陵地整備構想検討委員会」として設置したうえで構想を策定する準備を進めております。なお、小野東小学校の新築移転等も検討項目と考えます。(小林副市長)

食の安全安心について

質問 「食育推進計画」について

答弁 本市での「食育推進計画」策定の取り組み状況ではありますが、関係各部で実施している事業内容及び今後必要と考えられる事業プランの調査・整理を行っているところであり、次年度に設置する小野市食育推進計画策定委員会所掌事務、策定委員の選出分野、計画策定後の食育推進連絡会のあり方などについて、関係団体からの意見を聴取する準備に取り組んでいるところです。平成22年度において策定します。(井上副市長)



清風クラブ

松本 哲昇 議員

議案質疑

一般会計補正予算について

質疑 ICT推進事業費43、802千円の事業目的と内容について

答弁 国の経済危機対策に対する文部科学省が推進するスクール・ニューディール構想を受け、教師用パソコン315台・サーバー13校分の購入経費。ICT教育推進を計画的に進めていますが、今回は、小・中学校・特別支援学校にパソコンを整備します。(教育次長)

質疑 ひまわりの丘公園整備事業費10、000千円の事業目的と内容について

答弁 平成22年5月開催「第19回全国ハープサミット全国大会」に向けて公園西側を、子供たちにハープの素晴らしさを実感してもらおう、触れたい香りの体験ができるコーナーを整備し、子供の頃からハープに楽しめる施設を創設します。

質疑 保育所施設整備補助金69、375千円の具体的内容について

答弁 対象は小野保育所で、定員を200名から待機児童が生じないよう10名増やして、210名とするため施設の増改築事業への補助金で、市の負担額は23、125千円です。(市民福祉部長)

質疑 小野中学校校舎改築事業費900、550千円の具体的内容について

答弁 国の経済危機対策に対する補正予算を受け、平成22年度に予定していた校舎改築事業を前倒しするとともに、新たに太陽光発電工事を行うものです。校舎はRC5階建、延床面積6、200㎡、太陽光発電は校舎南側・自転車置き場屋根に出力50kwを設置します。

質疑 太陽光発電で賄える電力費用は？

答弁 年間売電金額は、約500千円と考えています。(教育次長)



議案質疑

新生クラブ

河島 信行 議員

平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)について

質疑 ICT教育推進事業について

答弁 目的は、①校務処理、成績処理、学級通信等の作成を効率的に機能させること。②プロジェクト・教材提示装置・パソコンをセットにした「小野市型ICT教育」を展開して、教員の授業に対する意識改革・授業改革を行い、児童生徒の学力向上をめざします。

具体的には、教師用パソコン315台及び周辺機器サーバー13校分の購入です。(教育次長)

質疑 「子育て応援特別手当」について

答弁 対象のこどもは、平成15年4月2日から平成18年4月1日生まれの子どもです。支給額は、36,000円(子供1人あたり)です。受付開始は、平成21年12月11日以降です。

質疑 保育所施設整備補助について

答弁 「小野保育所」が補助対象です。目的は、待機園児を生じさせないためです。工事期間は平成21年度～22年度です。「安心こども基金」から50%、残り50%を小野市と小野保育所が負担します。具体的には、現有園舎のうち鉄骨平屋建て1棟を解体して、鉄骨2階建てに建て替えます。(市民福祉部長)

質疑 一般道路整備事業について

答弁 小田下町地内の県道神戸加東線と市道万勝寺福住線との交差点改良と歩道新設工事等です。(地域振興部長)

質疑 理科教育振興費について

答弁 「理科授業時数の大幅増加」に伴い、理科教育設備の充実が不可欠のためです。小学校では、人体骨格模型、筋肉と関節の模型、物の重さ比較実験器、顕微鏡等、中学校では光学台、力学台車、電子てんびん、電流計等を整備します。(教育次長)

議会改革特別委員会の経過報告

小野市の各種委員会報酬を
来年度から辞退!!

各一部事務組合議会へは
協力を求める!!

《各種委員会》

※通常の議員報酬とは別に、審議会や協議会に出席することで支払われる委員会報酬を「議員本来の職務の範囲内である」とし、来年度から辞退することに決定した。

委員会等の名称	年額/日額	金額	人数
小野市国民健康保険運営協議会	年額	26,000円	1名
小野市環境審議会	日額	8,000円	2名
小野市民生委員推薦会	日額	8,000円	1名
小野市都市計画審議会	日額	8,000円	3名
小野市商工業振興対策審議会	日額	8,000円	2名
小野市防災会議	日額	8,000円	1名
小野市国民保護協議会	日額	8,000円	1名

11人分で、年間約13万円の削減

《各一部事務組合議会》

※近隣市町で構成する各一部事務組合などの報酬についても、各首長や議会に対し、組合議員報酬を辞退するよう協力を求めた。

組合議会の名称	管理者	年額/日額	金額	議員定数	うち小野市議員数	構成市町
北播衛生事務組合	加東市長 山本廣一	年額	14,000円	9名	3名	加東市・西脇市・小野市
播磨内陸医務事業組合	加東市長 山本廣一	年額	10,000円	12名	2名	加東市・西脇市・加西市・三木市・多可町・小野市
北播肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合	加東市長 山本廣一	年額	10,000円	10名	2名	加東市・西脇市・加西市・多可町・小野市
小野加東環境施設事務組合	小野市長 蓬萊 務	年額	14,000円	8名	4名	加東市・小野市
小野加東広域事務組合	小野市長 蓬萊 務	年額	14,000円	8名	4名	加東市・小野市

小野市議会議員15人分で、年間約19万4千円の削減

常任委員会審査報告

9月定例会の提出議案審査付託について、9月18日、総務文教、民生保健、地域振興、各常任委員会を開催しました。

審査付託議案は、議案第53号から第63号、第65号から第67号までの計14議案であり、市当局から細部にわたる説明を受け、慎重に審査をいたしました。各常任委員会に付託された議案は、次のとおりです。

【総務文教常任委員会】

- 第53号 平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)
- 第59号 小野市税条例等の一部を改正する条例の制定について
- 第62号 播磨内陸広域行政協議会規約の変更について
- 第63号 小野市うるおい交流館の管理に係る指定管理者の指定について
- 第65号 市立小野中学校改築(建築)工事請負契約について
- 第66号 市立小野中学校改築(電気設備)工事請負契約について
- 第67号 市立小野中学校改築(機械設備)工事請負契約について

採決の結果、全議案について全員賛成により可決すべきと決まりました。

なお、審査する過程において次のような意見がありました。

議案第53号について、「情報化社会が進展する中、学校においては、情報機器を積極的に活用したICT教育に取り組まれているが、更なる授業効果をあげるために、電子黒板の導入を検討されたい。」

【民生保健常任委員会】

- 第53号 平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)
- 第54号 平成21年度小野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 第55号 平成21年度小野市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- 第56号 平成21年度小野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 第60号 小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 第61号 小野市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定について

採決の結果、全議案について全員賛成により可決すべきと決まりました。

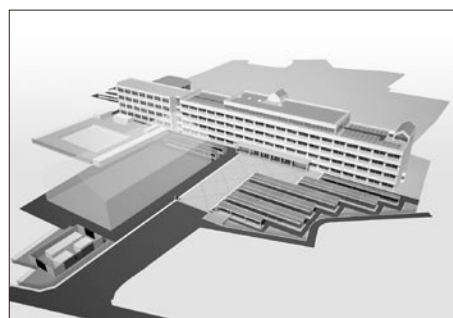
【地域振興常任委員会】

- 第53号 平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)
- 第57号 平成21年度小野市水道事業会計補正予算(第1号)
- 第58号 平成21年度小野市下水道事業会計補正予算(第1号)

採決の結果、全議案について全員賛成により可決すべきと決まりました。



うるおい交流館の管理は、これまでに引き続きNPO法人 北播磨市民活動支援センターを指定管理者として指定しました。(平成22年度から5年間)



改築される小野中学校の完成予想図

決算特別委員会を設置

9月25日の本会議で決算特別委員会(委員長 岡嶋正昭)を設置して、10月1日、2日、7日の3日間にわたり、慎重に審査を行いました。委員会審査での主要望等は、次の10頁、11頁に掲載しています。

平成20年度 決算特別委員会意見

「福祉の充実」、「安全・安心社会の推進」、「教育・文化の充実」、「地域活性化の推進」などに重点

各部署共通事項

■混沌とする経済状況の中にあつて、国の政治も大きく変わろうとしております。市民の暮らしも大変厳しい現状であり、生活保護者数は増加し、依然として就職難の時代であります。平成22年度の予算編成にあたっては、「市民一人ひとりが、生きがいと誇りをもてる、安全・安心のまちハートフルシティ小野」の実現を目指す対策を考慮されたい。

総合政策部

■コミュニティバスの大型・小型のデマンドバスの利用については、新たな施策として、学生を対象とした工場見学などを実施されているところであります。今後も引き続き市民の要望に応えられるよう、より便利で利用しやすいアイデアの企画に努められたい。

■小野市の基本理念である、「理念なくして意識改革なし、意識改革なくして行動なし」に基づき、全職員を意識改革に取り組んだ結果、職員提案の数が毎年増加しているところであります。

職員からの提案で、市民サービスの向上に繋がるような良い提案については、出来る限り施策に反映されるように努められたい。

るように努められたい。

総務部

■再任用制度に基づき、少人数ではあるが、退職された市職員を再任用として雇用されている。昨今の就職難の時代、特に高齢者の就職は大変厳しい現状であります。市職員のOBだけが優遇されていると市民から誤解されないよう配慮されたい。

■連合区長会に支出されている、広報配布などの業務にかかる市政連絡業務委託料について、他市において町内会長が住民から横領容疑で告発されるなど、委託料の透明性が求められている。今後、連合区長会とも協議され、より一層の透明性を高める取り扱いを検討されたい。

■広聴手法の一つとして実施されている、まちづくりモニターによるアンケート調査は、貴重な市民の意見を取りまとめていただいている重要な役割であります。まちづくりモニターの謝礼について、もう少し待遇を上げられるように努められたい。

市民安全部

■ダイオキシンの類の大气環境測定調査箇所は、何年も前から大池総合

公園とコミセンかわいで年2回実施されている。広域的な環境測定観点から、調査箇所の変更等を検討されたい。

■市が行っているゴルフ場農薬影響水質調査は、市内ゴルフ場においても実施している。市内のゴルフ場から提出される水質調査結果報告書を市の水質結果と検証するとともに、市民にも公開するような仕組みづくりを検討されたい。

■ゴミ大百科パンフレットを全戸配布され、分別収集のPRに取り組まれた結果、市民のゴミ分別に対する意識が向上したことにより、従来に比べ一段と分別されるようになってきている。しかし、必ずしも全箇所が完璧に分別されていると限らないため、今後、行政が分別収集のあまり進んでいない町に対して、重点的に指導強化されるよう努められたい。

■近年、各地で気象予測を超える集中豪雨などの自然災害が多発している。小野市も例外ではなく、いつ何時、災害が発生するかもしれないことから、自主防災組織への資機材については、より一層充実されるよう検討されたい。

決算総額380億円

市債残高144億円
基金残高 76億円

実質公債費比率14.2%

一人あたり県下29市中、借金は県下2番目に少なく、貯金は県下6番目に多い!

将来負担比率5.9%

将来負担比率は、県下で最も少ない!

(※将来負担比率とは、自治体の収入に対する一般会計が、将来支払うべき借金等の割合です)

市民福祉部

■保育所は、就学前の児童にとつて大切な成長期を過ごす施設であることから、施設の管理運営などについて、引き続き適正な指導に努められたい。

■核家族化が進行するとともに、子供の養育などに不安が広がる社会環境の中、子育て相談にあたる家庭児童相談の体制強化に努められたい。

■混沌とする経済状況の中、本市においても生活保護者数が増加しているが、生活困窮に関する相談などに関しましては、引き続き真摯な姿勢で相談者に対応されたい。

■福祉基金について、今後の用途を含め、適正な運用管理に努められたい。

■高齢化が加速する中、虐待件数の増加と重篤事案の発生が見込まれる。高齢者虐待マニュアルによる適切・迅速な運用など、体制整備に努められたい。

■福祉有償運送の利用対象者は「車いす利用者など」とされているが、医療機関への通院などを含め、制度

利用が一層図られるよう、社会福祉協議会との調整に取り組みられたい。

地域振興部

■小野市産小麦「ふくほの香」の栽培については、他の品種に比べ高収率であることから、農家にとって魅力的な小麦栽培である。

栽培を希望される農家が栽培できるように、市外の販路の開拓に努められたい。

■農地・水・環境保全向上活動支援事業は、5年間で事業が終了するが、現在、市内53地区で多くの市民が事業に参加されている。市として、この事業に代わる魅力ある事業の創設を検討されたい。

■近年、特定外来生物による農作物の被害が増している。

一生懸命育てた農作物が、収穫時になって外来生物の被害にあっていることから、捕獲箱の数を増やすなどの検討をされたい。

教育委員会

■河合運動広場の整備をされたことに伴い、より多くの市民が気持ちよく利用されているところであるが、少年野球の利用にあたっては、外野に

移動式フェンスを設置されるよう検討されたい。また、備品類の老朽化が進んでいることから、備品管理の整備や管理を徹底されたい。

■事業創設以来10年を経過したトライやる・ウィーク事業は、思春期の中学生にとつて、学校では学ぶことのできない社会体験を学習する貴重な機会である。今後も更なる工夫と研究を重ね、なお一層充実したトライやる・ウィーク事業を推進されるよう努力されたい。

■商店街の寺子屋事業は、子どもたちが放課後に、地域の方々の参画を得て、自主学習と様々な文化活動を通して交流を図り、心豊かで健やかに育まれる事業を推進されている。

今後、子どもたちのための事業目的となるよう充実した事業の継続に取り組みられたい。



◎議会の動き◎

【8月】

- 1日 ひまわり杯少年野球大会
- 4日 小野市珠算大会
 - 〃 小野加東環境施設事務組合議会研修会
- 5日 地域振興常任委員会研修会
- 6日 議会改革特別委員会
- 7日 議員協議会
- 8日 自衛隊青野祭
- 9日 東播八市親善剣道大会
- 11日 全国市議会議長会基地協議会近畿部会総会(泉大津市)
- 18日 議会改革特別委員会
 - 〃 宮崎県都城市行政視察受け入れ
- 19日 全国高校珠算競技大会
- 20日 地域振興常任委員会研修会
- 22日～23日 おのまつり
- 24日 特別支援学校体育館安全祈願祭
- 26日 議会運営委員会・市議会報編集委員会
- 29日 ひまわり杯少年サッカー大会(三木市)
- 30日 小野加東広域事務組合議会

【9月】

- 2日 本会議(1日目)
- 10日 議会改革特別委員会
- 11日 科学体験ひろば「めがせ! エネルギー博士」開会式
 - 〃 議会運営委員会
- 12日・13日 市内中学校秋季体育祭
- 15日 本会議(第2日)
 - 〃 議会運営委員会
- 16日 本会議(第3日)
- 18日 総務文教常任委員会・地域振興常任委員会・民生保健常任委員会
- 20日・27日 市内小学校秋季体育祭
- 25日 本会議(第4日)
- 28日 北播肢体不自由児機能回復訓練施設事務組合議会
- 30日 兵庫県市長会総会

【10月】

- 1日 決算特別委員会(第1日)
- 2日 決算特別委員会(第2日)
- 3日 観月茶会
- 4日 市内幼稚園運動会
- 7日 決算特別委員会(第3日)
- 8日 播磨内陸医務事業組合議会
 - 〃 環境審議会
- 9日 総務文教常任委員会研修会
- 13日 議会改革特別委員会
- 14日 埼玉県東松山市行政視察受け入れ
 - 〃 市職員研究発表会
- 16日 兵庫県市議会議長会正副議長研修会(神戸市)
- 19日 小野市保育所5歳児ふれあい運動会
- 19日～21日 明政クラブ・清風クラブ行政視察(山形県東根市・朝日町・岩手県奥州市)
- 20日 市議会報編集委員会
- 21日～22日 全国市議会議長会研究フォーラム(石川県金沢市)
- 22日 北海道伊達市行政視察受け入れ
- 23日 議員協議会
- 25日 東播磨南北道路部分供用式典
 - 〃 加古川医療センター竣工記念式典
- 26日 民生保健常任委員会研修会
- 27日 地域振興常任委員会研修会
- 28日～29日 議会運営委員会行政視察(広島県三次市・岡山県玉野市)
- 30日 小野加東環境施設事務組合議会

●今期市議会で可決された主な議案●

市長提出議案

- ・平成21年度小野市一般会計補正予算(第2号)
 - 国の経済危機対策関連交付金を活用した事業
 - 小野中学校校舎改築事業(前倒して実施) 9億925万円
 - ICT教育推進事業 4,380.2万円
 - 庁舎耐震改修事業 610万円
 - 市営住宅(広渡団地)の受水槽改修 1,371万円
 - 一般道路の整備 1,660万円
 - ひまわりの丘公園チャイルドガーデン等の整備 1,170万円
 - 緊急住宅手当支援事業 126万円
 - 保育所の施設整備助成 6,937.5万円
 - 女性特有のがん検診の無料化 1,029.7万円
 - 生活・介護支援サポーター養成事業 250万円
 - 子育て応援特別手当の支給 6,090万円
 - 母子家庭の母親資格取得のための経費支援(延長) 60.8万円
 - 理科教育等振興事業 450万円
- 新型インフルエンザ対策
 - 新型インフルエンザ予防対策 677万円
- その他
 - 産業フェスティバル拡充 450万円
 - 地域防災スモールモデル事業 230万円
 - 脇本地区文化財確認調査 48万円
 - あお陶遊館アルテに粘土再生機の購入 75.6万円
 - 図書・資料等の購入 300万円
- ・平成21年度小野市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成21年度小野市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ・平成21年度小野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ・平成21年度小野市水道事業会計補正予算(第1号)
- ・平成21年度小野市下水道事業会計補正予算(第1号)
- ・小野市税条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- ・小野市国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定について
- ・播磨内陸広域行政協議会規約の変更について
- ・小野市うるおい交流館の管理に係る指定管理者の指定について
- ・市立小野中学校改築(建築)工事請負契約について
- ・市立小野中学校改築(電気設備)工事請負契約について
- ・市立小野中学校改築(機械設備)工事請負契約について
- ・小野市教育委員会委員の任命について

12月定例会日程

12月定例会の日程が決まりました。

- 11月30日(月) 本会議(第1日) 10時～
- 12月15日(火) 本会議(第2日) 10時～
- 12月16日(水) 本会議(第3日) 10時～
- 12月24日(木) 本会議(第4日) 13時30分～

本会議の第2日と第3日は、議員の質疑、一般質問があります。

議員からは提出議案の質疑、市政全般にわたる一般質問を行い、これに対して市長・部長が答弁します。

話見コーナー

12月15日(火)・16日(水)

ご希望の方は、12月7日(月)までに、議会事務局までお申し込みください。

